



2010年度神戸地区のテーマ
「共同体を育てよう」

子スズメの話

赤波江 豊 神父

秋の稲刈りの時季になると、よく田んぼでスズメの群を見る。農家では嫌がられることも多いかも知れないが、スズメはよく見ると、かわいい小鳥である。以前、司祭館の前にスズメの餌場を作っていたが、よく大挙して来ていた。親子連れもよく見かけた。親の前で全身をぶるぶる震わせながら、口を開けて餌をねだっているのが子スズメである。

数年前、確か五月頃だったと思うが、豊中の服部緑地の木陰に車を止めて休憩していた時の事である。さわやかな天気であたりでは小鳥のにぎやかな声が響いていた。

しかしやけに間近で鳴いているなど思っていたら、何と子スズメが車の窓から入り込んで横の座席でピーピー鳴いている。

何か間違えて入り込んだのだろう。すぐ出ていこうと思っていたが、なかなか出ていかない。捕まえてそっと窓際に置くのだが、またすぐ入ってくる。どうやら親とはぐれたらしい。くちばしがまだ黄色くて自分でまだ餌をとることが出来ないのだろう。

様子からして何か餌をねだっているような、助けてくれって言ってるような。もともと小鳥は好きで、子供の頃はよく飼っていた。でも今は忙しくて面倒を見てやれない。誰か他の人に面倒みてもらいなと言うのだが、あいかわらず出て行こうとせず鳴いている。このまま外に放り出して誰かいい人が拾ってくれたらいいが、カラスか猫の餌食になるかも知れない。お前の気持ちはわかるけど、私は忙しくて面倒見てやれないのだよ。頼むから誰か他の人のところへ行ってくれと言うのだが、相手はますます激しく鳴く(泣く)ばかり。ダメだと言ったらダメだ。私は天の御父じゃないからスズメの面倒なんか見られないのだよ。私も困り果ててしまった。かなり長い間黙って見ていたが、そこまで泣かれたら仕方がない。窓を閉めて車のアクセルを踏んだ。行き先は小鳥屋。幸いすぐ見つかった。

鳥カゴと餌を買って、主人にわけを話すと、「子スズメはかわいいですな。よう慣れますわ」と言う。たしかにかわいいけど、何で自分がこんなことをしなければならないのかと思うと、なさけないような気持ちになる。相手はといえば、人の気持ちも知らないで、安心したのか、急に静かになった。親からはぐれたのか、親が死んだのか知らないが、ひとりぼっちになったら人間に養ってもらえと、誰が教えたのだろう。親か神様か、それともスズメの本能なのか。

スズメは成鳥になると人には決して慣れないが、小さいうちから育てるとたいへんよく人に慣れる。一日に数回、餌をお湯でやわらかくして口に入れてやるとよく食べる。しばらく外出して部屋に戻ると、大変な喜びようでやかましいくらいに鳴く。しばらく部屋で飼っていたが、やはりどうしても忙しくて飼えないので、親のところへ持って行って飼ってもらった。

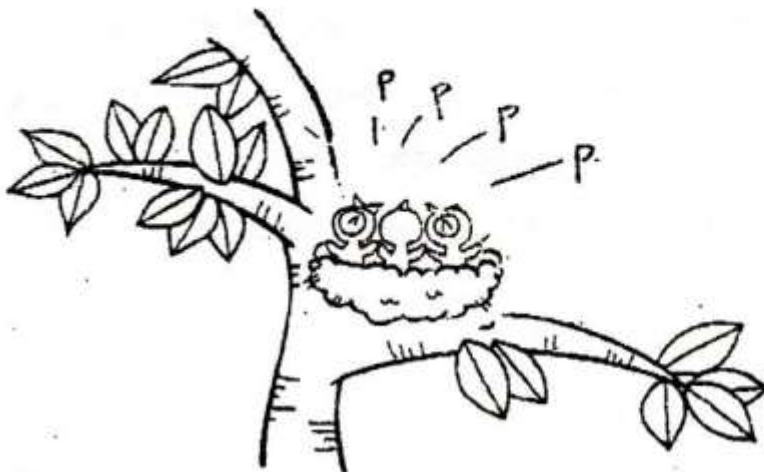
その後スズメはくちばしの黄色いのもとれて羽も生え変わり、すっかり大きくなった。家の中を飛びまわったり、食事の時、母のご飯を横取りしたり、頭をつついたりしてかわいさも絶頂に達した頃突然死んだ。なんとも悲しかったが、これも天の御父の命令なのだろう。今でも服部緑地のある一角に来ると、あの子スズメのことを思い出す。

教会維持費について

いつも教会維持費へのご協力有難うございます。教会維持費制度は日本の教会固有の信徒の奉仕です。対象は成人以上で収入のある方です。不況等で困難な方もおられるとは思いますが、教会共同体を支え育てるため可能な限りのご協力をお願いいたします。

神に感謝

赤波江 豊神父



カトリック住吉教会 9 月度評議会議事録

日時： 2010 年 9 月 5 日（日） 11:00 ～ 14:00

場所： 第 2 会議室

出席者： 赤波江神父

評議会メンバー 19 名

はじめの祈り： 赤波江神父

開始に当たり議長より 2 件お知らせと下記の議題に沿って審議検討し、承認されました。

お知らせ：

1. 今月から神戸中央教会より F 議長が出席

F 議長ご挨拶：

今まで合同役員会というのが毎回開催されておりましたがそれを互いの評議会の議長同士が入りましょうということになりました。初めての方もおられると思いますがこの顔をひとつよろしく覚えてください。よろしくお願いいたします。

2. 神戸中央・住吉合同役員会の中止

今月から住吉・神戸中央評議会に議長同士が出席する。従来、議長同士が相互に出席していましたがこの一年お休みになっておりました。この 4 月から新しく F 議長が就任されました。今後合同役員会を中止いたします。その代わりに両議長が互いに出席し、その教会の報告を皆様にしてゆくこと。今日は F 議長から中央教会の話をお聞かせいただきます。9 月 11 日の中央評議会に K 議長が出席し住吉教会のことをご報告するという事でいわゆる共同宣教司牧ということになります。

議題

1. セニョール・デ・ロス・ミラグロス 「趣旨①コラボ、②共に祝う」

*ミサ・*行列・*パーティー 住吉教会実施依頼の件

・ 2010 年 8 月 10 日 18:00 住吉教会打合せ

スペイン語ミサ信徒代表からミラグロスのパーティーを住吉教会で実施させて欲しい。

・ 条件・①アルコールなし②10 人の警備隊③音楽大音響なし、ギターとハーブ

④後片付け実施

・ 8 月 11 日 9:30 赤波江師、OK、9:45 シリロ師・OK

・ 8 月 21 日（土）20:30 住吉教会、打ち合わせ

先般ミラグロスのミサと行列、その後のパーティーの会場使用願いの正式な依頼がありました。

(1) ミラグロスのミサ・行列・議決 パーティーについて

8/10 シリロ神父・K 議長に正式依頼がありました。

今までパーティーが別会場であったがフェスタをここ（住吉）でやりたい。

◇質疑応答内容

・ 場所 住吉教会と幼稚園園庭

・ みこし行列 園庭のみ

・ 時間 10:00～16:00

・ 参加人数予定 150～200 人位

・ 警備は住吉教会からも 10 名出す

◇上記議題 1. の条件に基づき挙手によりミサ後パーティーを住吉教会で実施することを決定（評議会承認）

(2) 10月17日(日) セニョール・デ・ロス・ミラグロス①住吉信徒の参加②実行委員会を組織する

◇赤波江神父様とK議長から下記のメッセージがあった。

ミラグロスというお祭りはペルーにとって大きなお祭りである。パーティーの場を貸すと言うことではなく、住吉の共同体も共に一緒に参加するということ。

カトリック教会の共同体としてイエス キリストを主と仰ぐことで心一つにし、ペルーの人達と一致してやることが根幹になっているということです。

2. 8月6日(金)～9日(月) 中高生巡礼について 報告、今後の対策

- ・中高生巡礼の趣旨を考える。→中高生の自主、自立、自己責任の精神の養成。中高生中心とすべき。
- ・巡礼会計報告→再度検討し、次回評議会に報告して承認を受ける。
- ・大切な時期の子供たちをあずかる巡礼は彼等にとってずっと最後までいい経験として残る
- ・今後はこれらの経験を生かすためにも巡礼の趣旨を考えきちんとした形を作って事前に報告及び予算を評議会に図り承諾を得て事後報告もする。
- ・資金不足のためカンパをつのった残金について
ミサゴ、カンパに対し皆さんに会計報告とお礼を伝えなければならない。
- ・これらは中高生対象とした巡礼である。教会巡礼ならば信徒全体に声をかけるべきである。

3. 8月29日(日) 14:00 第2回神戸地区大会実行委員会(六甲教会)

4. 神戸中央議長報告: 神戸中央教会諸予定

神戸中央教会 評議会(2010年9月度) 議題案

日時: 2010年9月11日(土) 18:00～20:00 ごろ

2010年9.1(水) フライブルグ大聖堂少年合唱団 日本公演 夜会場 於 中央 19時～

9.5(日) 神戸地区評議会 於 明石 14時～

9.11(土) 評議会 (黒田議長出席予定)

9.12(日) 東ブロック 考える会 於 住吉 14時～

9.23(木祝) チリ地震復興支援メキシコ マリアッチ アガペコンサート 於 中央 16時～

¥1,000(中高生) ¥2,000(一般)

9.25(土) ヴィンセンシオ会 感謝記念 集会 12時～18時 於 中央

同日 大いに語ろう交流会 19時～22時 於中央 持ち寄りカンパ方式 毎月第4土曜変更

5. 住吉教会諸予定

① 9月5日(日) 神戸地区評議会 ①規約改正案

② 9月12日(日) 東ブロック(を考える)会、住吉教会、出席役員、接待方法、

議題 ①神戸地区大会 ②東ブロック大会 ③通夜の今後のあり方

④エキュメニカル・バイブルハウス・神戸市民クリスマス

③ 9月19日(日) 敬老の日 行事①ミサ中祝福 ②敬老パーティー③余興・うた

準備: B地区担当 司会: K副議長 9/12 11:00 打合せ(K, Ng, Nb)

余興・うた: Mさんの玉すだれ ヴァイオリン・ピアノ演奏 みんなで歌う(歌詞はNさん準備)

④ 9月20日(月・祝) 13:30～16:30 大阪教区ホームページ研修会、出席者

⑤ 10月31日(日) 住吉教会バザー ①当日のミサ→ミサからバザーが一体の流れ ②実際の準備

⑥ 11月7日(日) 「祈念祭」 実施計画

⑦ 12月24日(金) クリスマス ミサ、パーティー

宿題議題

① 駐車場管理システム

9/5 T 9/12 Y 9/19 H 9/26 U

②教会「鍵」管理システム

教会鍵保管者規則が出来ました。(別紙参照)

③「炊き出し」評議会参加(支援)システム ④中高生巡礼、考え方

④インフルエンザ対策 ⑤副議長担当制⑥エキュメニカル対策⑦高齢者の集い

⑧コピー機更新 ⑨天井雨漏り対策 ⑩教会 十字架『屋外』設置 ⑪その他

議長からの提案

①◇茶話会を是非作りたい。

囲碁など仲間を増やして気楽に集まりやすい会にしたい。

対象 年配の方、お一人住まいの方

月1回 第2木曜日 午前(予定)

お手伝いは評議会現メンバー

◇病人訪問

②天井雨漏り対策

その他各チームからの報告

◇典礼チーム(Ng)

- ・ 聖体奉仕者の服の制作費

◇広報チーム(Tk)

- ・ 大阪教区HPに載せる教会案内リーフレットを作りました。9月～4月まで掲載されます。

◇バザー委員会(Td)

- ・ 9/26から雑貨、古着を受け付けます。
- ・ 9/12手作りの夏物をバザー前ですが少し売りたい。
- ・ バザー作品を作るのに欠かせないロックミシンが壊れたので修理をお願いしたい。
- ・ 今年のバザーで焼きソバを作るかどうか検討している。LPガスの使用を控えた方がよければ焼きソバに替わる食べ物を考えなければならない。(検討中)

◇社会活動チーム(Km) バザーでお汁粉を作って販売予定

◇幼稚園(松谷園長)

- ・ 9/8, 9, 10(3日間) (保護者会 会議室使用).....使用願提出済み
- ・ 9/8 物置設置 園庭倉庫横にあったロッカーをゴーヤ横に移動。
- ・ 9/10より園児募集のポスターを貼ります。ご協力ください。
- ・ 10/2 23年度入園面接(幼稚園で行う)
- ・ 10/9 運動会予定 教会和室を使用

◇営繕チーム(Tg)

毎週月曜日はホールの掃除日ですが掃除機が壊れましたので2台購入しました。

◇Tn副議長より

塵取りを2ヶ教会有志の方が作っていただきました。

終わりの祈り： Tn副議長

お短らせ

1. 10月はミラグロス、バザーと大きな催事が二つあります。最大のご協力をお願いします。

セニョール・デ・ロス・ミラグロス 2010年10月17日(日)10:00~16:00 住吉教会です。

- ① 10:00~11:00 「バイリンガルミサ」
- ② 11:00~12:00 「聖行列」
- ③ 12:00~16:00 「パーティー(フェスタ)」ホール・出会いの広場

◇このミラグロスは約 20 年前から住吉教会で行われているペルー人を中心とした大きな宗教行事です。

◇ミラグロスは「開かれた教会」を掲げる住吉教会が、スペイン語ミサのペルー人中心の信徒の皆さんと共に捧げる「ミサ」と「聖行列」、「パーティー」です。皆様ぜひご参加とご協力をお願いします。今年から「パーティー」が復活します。色々と問題が出るかも知れませんがみんなで乗り切りましょう。当日、駐車場はありません。

南米ペルー共和国の首都リマでは毎年10月18日・19日(2日間通しで)と28日に、「セニョール・デ・ロス・ミラグロス(奇跡の主)」と呼ばれる聖画像を戴いた御輿が市内を巡行します。

聖行列に際し、信徒・修道士たちは主キリストのご受難にちなみ紫色の衣を身に着け、白い帯を腰に巻いて参加します。「奇跡の主」はリマのみならずペルー全体の国民的行事となっており、ペルーに隣接する南米各国の他、現在では北米やヨーロッパその他の国々でもそこに住むペルー人達によって行われるようになってきました。その起源は350年以上前の出来事に由来します。

スペインによる植民地統治時代の1651年、ある敬虔な黒人奴隷がリマのパチャカミリヤ地区の粗末なレンガの壁に主キリストの磔刑像を描きました。数年後1655年11月にリマの町は大地震におそわれ全市はほぼ瓦礫の山と化してしまいましたが、不思議なことにこの絵が描かれた壁は奇跡的に崩れませんでした。その後1670年にアンドシス・レオンという人が全く見捨てられていたこの主キリストの描かれた壁の周りの垢を払い、花やろうそくで飾り付け、屋根をつけました。

その後1687年10月にも大地震が起きましたが、この壁は無傷のままでした。その頃からこの絵は奇跡のシンボルとされ、「セニョール・デ・ロス・ミラグロス(奇跡の主)」と呼ばれるようになり、奇跡を讃える聖行列が油絵で模写されたキリスト磔刑図を掲げて現在のようなスタイルで行われるようになっていったようです。その後も1746年の大地震の際やその他の数々の奇跡の噂が広まり、「奇跡の主」の聖行列は年々数多くの信者を集め、その規模を大きくしてきました。

神戸市およびその周辺には現在多くのペルー人等南米の人達が住んでいます。

住吉教会で約20年前から、ペルー人やその他の外国人、日本人信徒が力をあわせ、「セニョール・デ・ロス・ミラグロス」のミサと聖行列を行うようになりました。地域住民の方々の協力や他府県からの参加者も年々増え続け、今年で第20回目を数えることとなりました。15年前奇しくもかつてのペルーと同じように大地震の災厄に見舞われ損傷した住吉教会の聖堂も2006年に建替え工事が終わり、新しい姿でよみがえりました。気持ちを新たに皆が力と希望を与えられ、心をついに出来ることを祈っています。

日本のミラグロスは住吉教会は20年目、比較的規模の大きい神奈川県の大和教会では15年目を迎えます。

2. 10月10日は東灘区制60周年記念だんじりパレード10時40分～17時15分予定 車はご注意下さい.

3. バザー

①2010年10月31日(日) バザーは9:30のミサからです、全員ミサに参加しましょう。

②食べ物 皿うどん・お寿司・カレー・ロールサンド・焼き鳥・ぜんざい・喫茶

③雑貨 手芸 リサイクル・ショップ

手芸の製品も火曜日の「お仕事日」のお陰で沢山出来ています

引き続き雑貨リサイクルのご寄付お願いいたします

バザー当日だけでなく前日の準備など皆様の参加ご協力お願いいたします

4、11月6日(土)の炊き出し(住吉担当)はありません。 来月の12月4日(土)からまたご協力のほどよろしくお願い申し上げます。